



🌻夏休みが近づいてきました

早いもので、令和3年度の1学期も残り1か月を切りました。1学期のまとめをする時期になり、子供たちは連日単元テストや学期末のまとめテストを受けています。1学期の残りをどれだけ頑張れるかが2学期以降の伸びにつながると考えます。ここを乗り切れば、今年は42日間の夏休みがやってきます。(昨年はコロナ禍による授業時数確保のため12日間でした。)

夏休み中には、延期になった東京オリンピック・パラリンピックも開幕します。海田町は、五輪金メダル日本人第一号の織田幹雄さんを生んだ町です。まだコロナ禍は収まっていませんが、開催されれば選手の努力する姿、記録に挑む姿に感動する場面を必ず見ることができると思います。

先月は、町内出身聖火ランナーの佐々木玲子さんが、6年生に聖火ランナーの志望動機や体験談を話しに来てくださいました。本物の聖火トーチも持たせてもらいましたので、オリンピックを身近に感じながらその理念を理解することができました。



聖火ランナーを務めた佐々木さん

🌻ほっこりする話

2年生が生活科で野菜を育てています。なす、きゅうり、オクラ、ミニトマト、えだまめなど、児童が自分で選んだ野菜がぐんぐん大きくなってきました。児童も毎朝水やりをしていますが、今年は梅雨入り後の雨が少ないので、夕方私も水やりをしています。すると先日、校庭に遊びに来ていた2年生が数人、水やりをしている私のそばに来て、「校長先生、水をあげてくれてありがとうございます。」とお礼を言ってくれました。その後も、別の2年生が通りがかりに「ありがとうございます。」と言いに来てくれました。誰かに何かをしてもらったときに、自然に「ありがとう」が言える児童が育っていると感じてほっこりさせられる出来事でした。

